

「鹿屋高等学校の野外実習の取組」

1. 学校名	鹿児島県立鹿屋高等学校	
2. 学年・人数	1年生 239名	
3. 日時・場所	(1) 日時・場所 令和7年4月18日(金) 塚崎古墳群・塚崎のクス・肝付町立歴史民俗資料館・横瀬古墳	
4. 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について	(1) 名称・時代 塚崎古墳群(つかざきこふんぐん)(4～5世紀, 古墳時代) 横瀬古墳(よこせこふん)(5世紀, 古墳時代) (2) 特徴 塚崎古墳群は4～5世紀に大隅地域で最初に古墳が造られた。埴輪や大阪や奈良などで作られていたものと同じ形の土器が見ついている。また、大阪産や愛媛産の須恵器が発見されており、塚崎古墳群を造った人々が、いろいろな地域と交流していたことを示す。 横瀬古墳は墳長137mで県内2位の規模を誇る前方後円墳である。大量の円筒埴輪片や形象埴輪片が出土している。ヤマト政権と深いつながりを持ち、大陸～南西諸島～近畿地方を結ぶ広域交流の拠点を掌握していた西日本を代表する首長の墓と推測される。	
5. 活用の取組において地域との連携や工夫した点等	肝付町立歴史民俗資料館から古墳や大隅半島の歴史について説明をしていただいた。	
6. 取組の様子(研究発表等)	 <p data-bbox="512 1644 818 1682">歴史民俗資料館の見学</p>	 <p data-bbox="1098 1644 1315 1682">横瀬古墳の見学</p> <p data-bbox="1129 1720 1433 1758">※すべて昨年度の写真</p>
7. 感想・意見 (参加児童生徒・保護者・保存会・教員等)	【生徒】 ・地域の遺跡を見る機会が今までなかったので、よい経験になり楽しかった。 【教員】 ・今年度より、遠足と同時実施となった。地域を知る良い機会となった。	